

2016年3月22日

JFE 鋼板株式会社

老朽化した瓦棒葺屋根の改修にも最適な

嵌合式金属屋根「フットロック瓦棒」を開発

JFE 鋼板株式会社（代表取締役：小倉康嗣）は、このたび、新築および既設の老朽化した瓦棒葺屋根の改修に最適で、足で踏み込むだけで施工可能、かつ、1ピース型（キャップレス）である嵌合式の金属屋根（商品名「フットロック瓦棒」）を開発しました。

過去に建設された建物の中には改修期を迎えたものも多く、特に、瓦棒葺屋根は住宅などの中小建築から体育館などの比較的大きな建築物まで多種多様な建物の屋根に採用されてきたため、新たな改修工法開発のニーズが高まっていました。

瓦棒葺屋根の改修に当たっては、既設の屋根を取り除いて新しい屋根材を葺く場合と、既設の屋根の上に新たに屋根材を葺く場合（カバー工法による改修）が考えられますが、カバー工法による改修では工事中でも建物を使い続けることができるため、カバー工法による改修が強く望まれていました。

そこで、JFE 鋼板株式会社は、瓦棒葺屋根のカバー工法による改修において、施工性とデザイン性を両立させた金属屋根「フットロック瓦棒」を開発しました。

「フットロック瓦棒」の特長は以下の通りです。

- ① 吊子不要で、キャップ一体成形の嵌合方式を採用することで、足踏みによる嵌合が可能であり、熟練技能者不足にも対応。（※1）
- ② 従来の3ピース構造（本体・吊子・キャップ）の瓦棒に対し、「フットロック瓦棒」は1ピース構造とシンプルなデザインであり、部品数が減ることで施工性が改善。（※2）
- ③ 瓦棒葺屋根で標準的な働き幅 418mm を中心に、330mm から 460mm まで働き幅が可変であり、さまざまな働き幅の心木なし瓦棒葺屋根や立平葺屋根の改修に対応可能。

「フットロック瓦棒」の成形機は1月に完成し、津熊鋼建株式会社から5月より製造販売を予定しています。

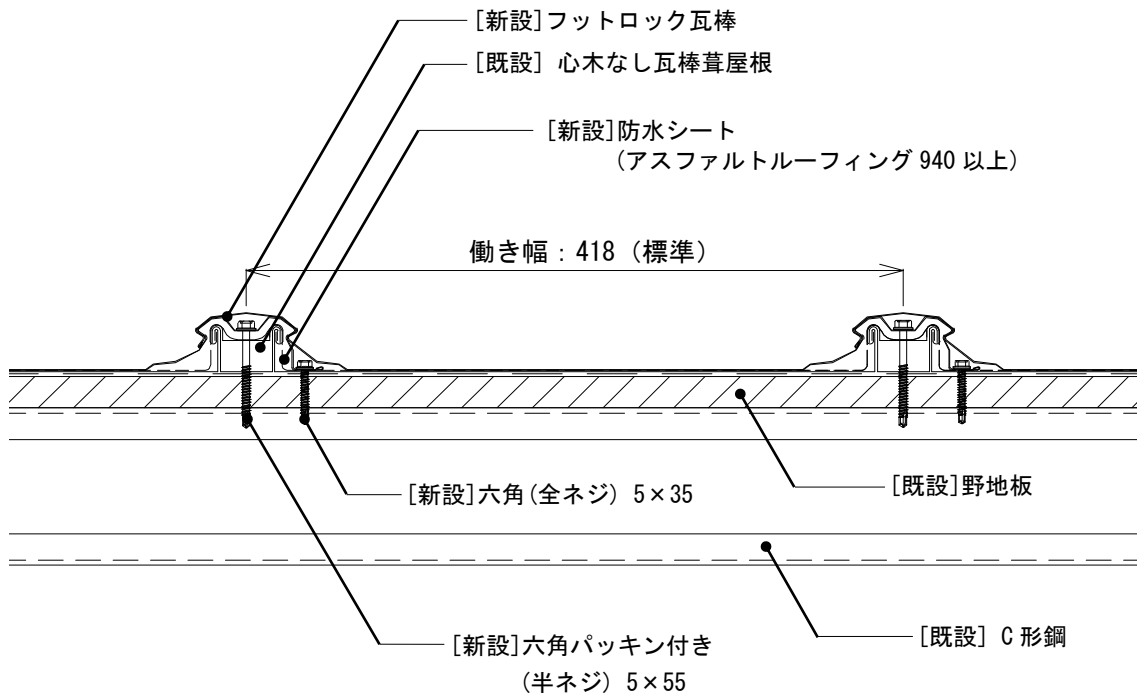
【問合せ先】 建材技術センター 開発室 03 (3493) 1660

* 「フットロック」は JFE 鋼板株の登録商標です。

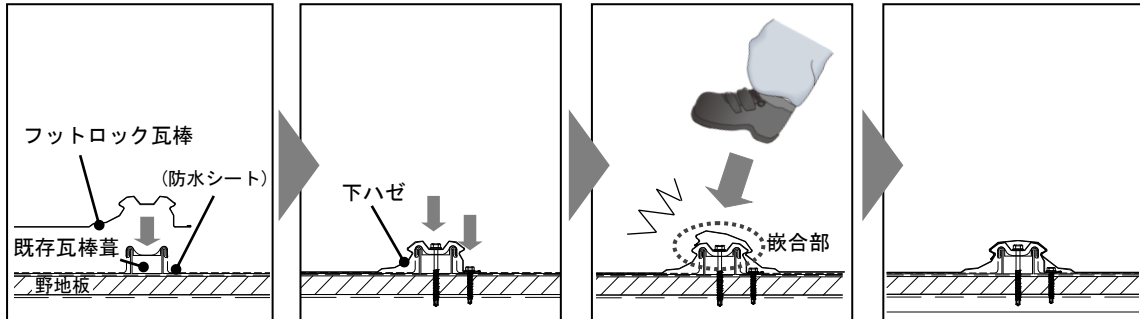
■フットロック瓦棒 製品形状 (単位: mm)



■心木なし瓦棒葺屋根の改修例 (単位: mm)



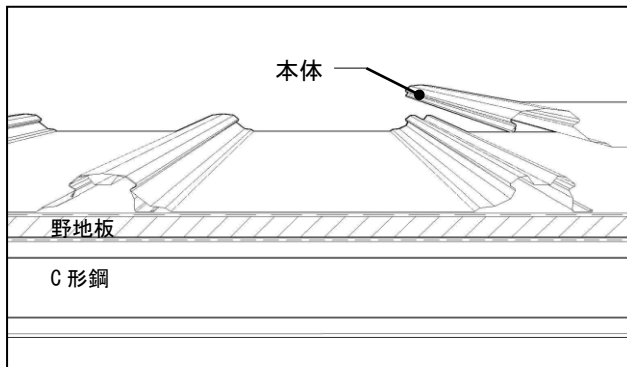
■ 嵌合手順（改修の場合） ※1



1. 既存屋根の上に重ねる
2. 下ハゼ部をネジで固定
3. 嵌合部を足で踏込む
4. 完成

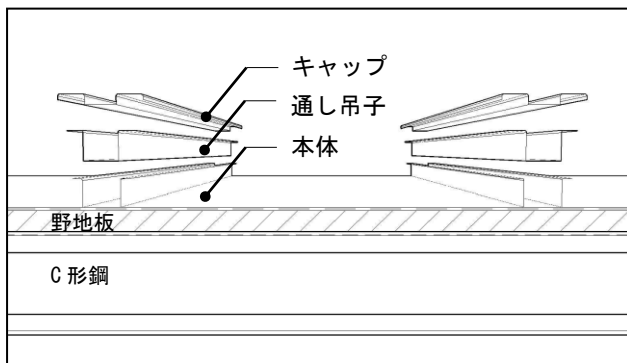
■ 従来商品と構造の比較 ※2

フットロック瓦棒



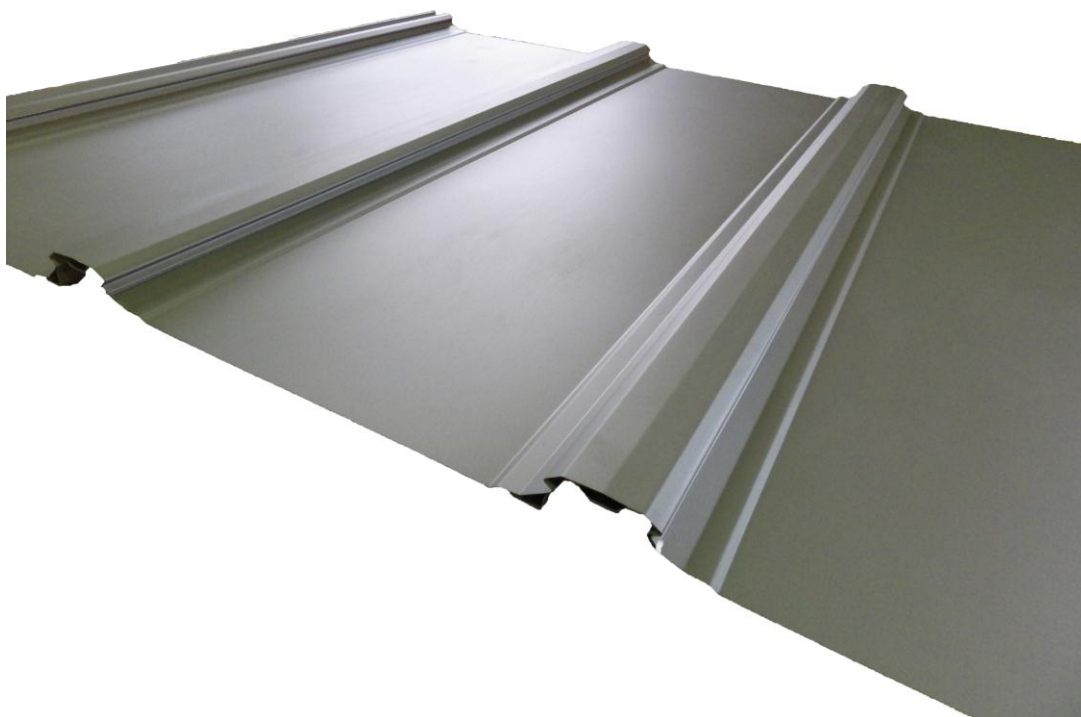
本体のみの **1ピース構造** になっており、部品数が削減されたため、施工時間の短縮につながります。（施工性の改善）

（比較）従来型の瓦棒葺屋根



本体・吊子・キャップの **3ピース構造** になっています。

■フットロック瓦棒 外観写真



■フットロック瓦棒 カバーによる改修のイメージ

